

平成 25 年 6 月 26 日

関係者各位

環境省日光自然環境事務所

森川 久

〈 お知らせ 〉

戦場ヶ原周回線（泉門池園地とその周辺）および
小田代原周回線（小田代園地・バス停）に頻出するサルについて

平成 25 年 5 月より、ヒトから食べ物を奪うなど人馴れしたサルが
泉門池および小田代原園地に頻出している報告があります。

利用者の安全確保の為、特に泉門池園地付近では、
食事の自粛をお呼びかけくださいますようご協力をお願いいたします。

1. 食事自粛のエリア
別添地図のとおり。

2. 期間
平成 25 年 6 月 26 日（水）～平成 25 年 秋期
（被害報告状況により期間の変更あり）
以降の対応については別途お知らせいたします。

3. 期間中の対応
歩道の主要出入り口や泉門池園地周辺に、サル出没による食事自粛標識および注意喚起の標識を掲示します。

また、サルに食べ物を奪われる等の被害があった際の情報を、日光湯元ビジターセンター（TEL 62-2461）、日光自然博物館赤沼自然情報センター（TEL 55-0880）などで募集いたします。

なお、関係機関との協議の結果、公園利用者への注意喚起以外の措置を実施する場合は、別途お知らせします。

4. 問い合わせ先
環境省日光自然環境事務所 宮森、樋木(はげき)
〒321-1434 栃木県日光市本町 9-5
TEL : 0288-54-1076

サルに注意！

日光国立公園は、サルの生息地です。サルとの距離を保つことは、ヒトと自然が共存するためのルールです。

サルに出会う前に…

- ・人馴れしたサルが頻出するような場所では食事をとらない。
- ・以下の心得を知っておく。

サルを見かけたら…

- ・ 近よらない。 } 距離があれば、その場からそっと立ち去る。逃げるような態度をとると、弱いと判断され襲われるおそれもあります。落ち着いて。
- ・ サルと目を合わさない。 } もし目が合ってしまったら、急にそらさず、サルの首の辺りへ視線を落として、そっとそらす。
- ・ 荷物を手から離さない。 } 物色されたり、奪われたりします。
- ・ 手に食べ物を持たない。絶対に食べ物を与えない。
- ・ 挑発しない。

サルが急接近してきたら…

- ・ 静かに、慌てずに、後ずさりで、そっと立ち去る。
- ・ サルが執着する食べ物はあきらめる。

情報募集中

サルに食べ物を奪われるような被害の情報があれば、情報収集にご協力お願いいたします。

受付：日光湯元ビジターセンター (0288-62-2461)

赤沼自然情報センター (0288-55-0880)

環境省 日光自然環境事務所

お知らせ

平成25年5月より、泉門池および小田代園地付近にてヒトから食べ物を奪うなど人馴れしたサルが頻出しており、噛みつかれる等の危険があります。安全に公園を利用させていただく為に、特に泉門池園地付近でのお食事はご遠慮ください。なお、食べ物を奪われる等の被害があった場合は、自己責任となりますので、十分にご注意ください。

